

# 議会 だより

 **こがし  
古河市**

第 **52** 号

平成 29 年 11 月 15 日  
編集／議会だより編集委員会  
発行／古河市議会  
ホームページ

古河市議会

検索



世界に一つだけの缶バッジつくったよ！（歴史博物館オリジナル缶バッジ作り）

## 平成 29 年 第 1 回臨時会・第 3 回定例会 開催

第 1 回臨時会は、7 月 24 日の会期 1 日間で開催されました。

第 3 回定例会は 8 月 31 日から 9 月 15 日までの会期 16 日間で開かれ、報告 12 件、議案 22 件、認定 14 件について審議しました。初日の 8 月 31 日に、「北朝鮮のミサイル発射による脅威」について緊急質問が行われました。9 月 7 日、8 日、11 日の 3 日間にわたり、一般会計決算特別委員会、特別会計・企業会計決算特別委員会において、一般会計、12 特別会計および水道事業会計の決算を審査しました。

一般質問は 9 月 12 日、13 日の 2 日間行われ 9 名の議員が登壇しました。また最終日に議員提出議案 1 件が追加されました。請願 2 件、陳情 1 件については、5 ページの一覧表のとおりとなりました。

7月臨時会にて

## 議長・副議長が変わりました

議長  
倉持 健一副議長  
高橋 秀彰

市民の皆様には、平素より市議会の活動に対しまして、多大なるご理解とご協力をいただき、心より厚く感謝を申し上げます。

このたび私たちは、平成29年7月24日に行われました臨時会におきまして、議員各位のご推挙により議長ならびに副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であるとともに、その重責に身の引き締まる思いでございます。

議員は市民の皆様の代弁者であります。議会と市政に皆様の声を反映させていくために、市民の目線に立った円滑な議会運営に努め、より開かれた議会となるよう最善の努力を尽くす決意でございます。

市民の皆様におかれましては、市議会の活動ならびに市政に対しまして、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。

古河市議会議長 倉持 健一

古河市議会副議長 高橋 秀彰

## ～委員会の構成が変わりました～

◎委員長 ○副委員長

委員会名	人数	委員名
総務常任委員会	9人	◎生沼 繁 ○山腰 進 秋山 政明 鶴見久美子 秋庭 繁 佐藤 泉 倉持 健一 四本 博文 黒川 輝男
文教厚生常任委員会	8人	◎落合 康之 ○佐藤 稔 阿久津佳子 稲葉 貴大 高橋 秀彰 鈴木 隆 長浜 音一 渡邊 澄夫
産業建設常任委員会	7人	◎渡辺 松男 ○大島 信夫 園部 増治 赤坂 育男 増田 悟 並木 寛 小森谷英雄
議会運営委員会	6人	◎増田 悟 ○渡辺 松男 秋山 政明 生沼 繁 佐藤 泉 園部 増治
議会だより編集委員会	6人	◎秋山 政明 ○稲葉 貴大 阿久津佳子 鶴見久美子 鈴木 隆 渡邊 澄夫

## 平成29年 第3回定例会 議決一覧表

議案番号	件名	議決日	議決結果
議案第60号	古河市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	29.9.15	原案可決
議案第61号	古河市仁連地区新産業用地開発事業分担金徴収条例の制定について	29.9.15	原案可決
議案第62号	財産の取得について	29.9.15	原案可決
議案第63号	財産の取得について	29.9.15	原案可決
議案第64号	財産の取得について	29.9.15	原案可決
議案第65号	H 29 中央運動公園陸上競技場公認更新改修工事請負契約締結について	29.9.15	原案可決
議案第66号	市道の路線廃止について	29.9.15	原案可決
議案第67号	市道の路線認定について	29.9.15	原案可決
議案第68号	平成28年度古河市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	29.9.15	原案可決
議案第69号	平成29年度古河市一般会計補正予算(第2号)	29.9.15	原案可決
議案第70号	平成29年度古河市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)	29.9.15	原案可決
議案第71号	平成29年度古河市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決
議案第72号	平成29年度古河市古河福祉の森診療所特別会計補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決
議案第73号	平成29年度古河市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決
議案第74号	平成29年度古河市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決
議案第75号	平成29年度古河市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決
議案第76号	平成29年度古河市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決
議案第77号	平成29年度古河市ゴルフ場事業特別会計補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決
議案第78号	平成29年度古河市古河駅東部土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決
議案第79号	平成29年度古河市片田南西部土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決

※色付き部分は賛否が分かれた案件

## 平成29年 第3回定例会 議決一覧表

議案番号	件名	議決日	議決結果
議案第80号	平成29年度古河市仁連地区新産業用地開発事業特別会計補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決
議案第81号	平成29年度古河市水道事業会計補正予算(第1号)	29.9.15	原案可決
認定第6号	平成28年度古河市一般会計歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第7号	平成28年度古河市国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第8号	平成28年度古河市国民健康保険特別会計(直診勘定)歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第9号	平成28年度古河市古河福祉の森診療所特別会計歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第10号	平成28年度古河市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第11号	平成28年度古河市介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第12号	平成28年度古河市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第13号	平成28年度古河市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第14号	平成28年度古河市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第15号	平成28年度古河市ゴルフ場事業特別会計歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第16号	平成28年度古河市古河駅東部土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第17号	平成28年度古河市片田南西部土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第18号	平成28年度古河市公共用地先行取得特別会計歳入歳出決算認定について	29.9.15	認定
認定第19号	平成28年度古河市水道事業会計決算認定について	29.9.15	認定
議員提出 議案第7号	教育予算の拡充を求める意見書	29.9.15	原案可決

※色付き部分は賛否が分かれた案件

賛否の分かれた議案等

○賛成、×反対

議案番号	真政会			古河市公明党				古河維新の会				市政同志会			政研・市民ベースの会					無党派				
	黒川輝男	鈴木隆	園部増治	赤坂育男	渡辺松男	高橋秀彰	佐藤稔	鶴見久美子	増田悟	倉持健一	山腰進	稲葉貴大	渡邊澄夫	小森谷英雄	佐藤泉	並木寛	生沼繁	大島信夫	秋山政明	阿久津佳子	長浜音一	秋庭繁	落合康之	四本博文
議案第61号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
議案第62号	○				○			○	-		○		○		○		○	×	○		○	×	○	○
議案第64号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	×	○
議案第68号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
議案第80号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第6号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第7号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第10号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第11号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第12号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第13号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第14号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第15号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第16号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第17号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○
認定第19号	○				○			○	-		○		○		○		○	○	○		○	×	○	○

※議長は表決に加わらないため「-」と表示。

請願・陳情一覧表

番号	件名	提出者	審議結果
平成29年 請願第2号	農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる請願	茨城県西農民センター 会長 飯田 和夫	継続審査
平成29年 請願第4号	教育予算の拡充を求める請願	茨城県教職員組合 吉田 豊 ほか519名	採 択
平成29年 陳情第4号	古河市における医療的ケア児への在宅介護レスパイトケアの充実を求める陳情	おやま高正と信じられる古河 市をつくる会 小山 高正	継続審査

# 平成28年度決算に対する各会派の意見

## 真政会

少子高齢化や人口減少社会にあって、本市が直面する課題は少なくない。多様な市民ニーズに的確に応え、最大の効果を発揮していくためにも、各種施策の徹底検証を行い、「対話」と「行動」を基本姿勢に、市民満足度の高い行政サービスの展開を期待する。

黒川 輝男            鈴木 隆  
園部 増治            赤坂 育男

## 古河市公明党

平成28年度一般会計の実質収支は約12億円の黒字である。また、実質公債費比率8.2%、将来負担比率は84.4%であり、財政の健全化は順調といえる。今後も市民の多様なニーズに応え、さらなる市民サービスの充実したまちづくりに向けた賢明な市政運営を望む。

渡辺 松男            高橋 秀彰  
佐藤 稔              霧見久美子

## 古河維新の会

合併後12年目が過ぎ、3市町の行政サービスの統一化をはじめ一体感の醸成に重点を置き市内格差のない施策事業の推進を図られたい。歳入では不納欠損や収入未済額が多い。厳しい経済状況であり税負担の公平の観点から積極的な収納対策の強化を願う。

増田 悟              倉持 健一  
山腰 進              稲葉 貴大

## 市政同志会

将来にわたり行政サービスを提供できる財政基盤を確立するため、事業の執行にあたっては、限られた財源を効率的かつ効果的な活用を望む。また、2018年度から都道府県化となる国民健康保険事業については、収支両面にわたり効果的な取り組みを図られたい。

渡邊 澄夫            小森谷英雄  
佐藤 泉

## 政研・市民ベースの会

平成28年度決算は予算計画を基に適正執行されたと考える。今後、平成30年度予算において、行政サービス・災害に強いまち・人材育成・教育・介護サービス・ファシリティマネジメント等、質の向上を最大限に考慮し、常に市民の要望に寄り添った編成を望む。

並木 寛              生沼 繁  
大島 信夫            秋山 政明  
阿久津佳子          長浜 音一

## 会派に属さない議員

学校施設（空調、トイレ）の改善など評価するが、県事業の肩代わり、開発事業、駐車場等の借地料など無駄があり、賛成できない。

秋庭 繁

主要な施策の成果に関する説明書兼事業評価書作成の際は、根拠となる数値や計算式を分かりやすく示すように心がけてほしい。

落合 康之

介護保険制度の導入から2025年問題は避けずには通れない。介護難民として介護が受けられない事態にどう向き合うか大きな課題。

四本 博文



第3回  
定例会

## 一般質問

第3回定例会の一般質問は、9月12日、13日の2日間行われ、9名の議員が登壇し、市政全般について質問がされました。

一般質問とは、市長に対し施策・事業等の現況や将来計画の考え方や、市民に密着した問題などをたずため行うものです。各議員の質問と答弁の要旨をお知らせします。



長浜 音一 議員

## 行財政改革の実効性について

**問** 実質公債費比率や将来負担比率の引き下げについて行政改革推進委員会から要望が出ているがどのように取り組むのか。

**答（財政部長）** 施策と財政規律のバランスを考え、市債の発行は抑制していく考えのもと、財政基盤の強化を図っていききたい。

## ICT教育の先進地・古河の今後について

**問** 2年余りのICT教育の有効性と活用法についての検証結果や指導者育成、環境整備など今後の取り組み方について問う。



ICT機器を使用した授業風景

**答（教育長）** ICT機器を主体的、対話的で深い学びの推進のための便利なツールとして活用しており、大いに評価している。今後はモデル校の授業研究会や市教育研究会等と綿密な連携を行い、教職員のスキルアップにつなげたい。また費用負担が大

きいことが課題であるが、国の示す目標水準にできる限り近づけるよう努力していきたい。

## 学校教育現場の改善・向上策について

**問** 市独自の学校教育支援体制や教員の負担軽減策など、教育委員会の今後の方針、取り組みについて問う。

**答（教育長）** 教育課程については学習指導要領に基づき、各学校で創意工夫した教育課程を行っている。また、教職員がゆとりと笑顔で授業に臨めるような施策を、教育懇談会、校長会、教育研究会、PTA連絡協議会等々から意見をいただき、古河市の特色ある教育課程、授業日数を見出していきたい。



大島 信夫 議員

### 旧古河産業技術専門学院の建物 および跡地利用について

**問** この施設が古河市へと返還されているが、ここは三和地区諸川の市街地にあり隣接する諸川コミュニティパークと合わせると、相当な面積になる。そこでこの施設跡地の利用について地元住民の間では大きな関心が集まっている。この利用案として、私は災害時の防災拠点を含めて、古河市、特に三和地区の活性化に資する施設にしてもらいたいと考える。スポーツや文

化活動を通して、市民の交流の場となるのが理想である。さらに施設の整備のため費用も地域の経済に寄与するものなので、積極的な設備投資をお願いしたい。この施設の活用計画を伺う。

**答（市長）** 旧古河産業技術専門学院跡地については、現在、学校用途地域として都市計画決定されている。生涯学習施設等で使用するには、都市計画の用途地域変更の手続きが必要であり、その場合、敷地全体の利用計画が決まらないと進められず現状は白紙である。三和公共施設整備利用促進協議会からの要望書に書かれていること、議員からの要望を十分に検討し、より良い活用ができる施設を目指し取り組みたい。

**答（教育部長）** 建物および旧古河産業技術専門学院跡地の活用方策については、三和公共施設整備利用促進協議会の要望内容を踏まえ、市内部で活用計画を進めている。また実施に向けたタイムスケジュールについては、協議会からの要望が多種多岐であり、関係各課との調整を行い、実施可能なもので基本構想を考えなければならないため、時間がかかるものとしてご理解していただきたい。



旧古河産業技術専門学院跡地



秋山 政明 議員

### 早期発見、早期療育の推進について

**問** 発達が気になる子どもの人数が増加傾向にある。早期発見、早期療育の推進についての今後の方向性について①発達障がいがある児童数②発見までの啓発活動③幼保連携の3点を問う。

**答（健康福祉部長）** ①市内の小学校在籍児の中で特別支援学級に在籍している人数は7,222人中439名である。②乳幼児健康診査等で発達に関するパンフレッ

トの配布、幼稚園や保育所へのポスターの掲示など、保護者の気づきを促すような取り組みを行っている。③市で実施している発達相談や、県で実施している移動発達相談等で子供についての情報を共有し、必要な支援につなげている。



### 児童発達支援センター「ぐるんば」について

**問** 児童発達支援センターぐるんばの今後の方向性について、現状では、0歳から6歳までの未就学児が対応となっているが

①現在の利用人数②対象年齢を広げること③受け入れ態勢の拡大の3点を問う。

**答（健康福祉部長）** ①平成29年度7月末の利用契約人数は児童発達支援事業が114人、保育所等訪問支援事業が6人、障がい児相談支援事業が19人となっている。②就学後の療育のニーズは今後高まると思われるため、対応策として放課後等デイサービス事業の導入について、関係機関と連携を取り検討していきたい。③より良い療育の支援と質の向上を目指し、専門職の確保に努めてまいりたい。

### 《その他の質問》

・高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて





阿久津 佳子 議員

### 超高齢化社会対策について

**問** 高齢者の現況と課題、高齢者福祉サービスは市民のニーズに合致しているか。また、今後更に、ひとり暮らし高齢者やその予備軍（現40代、50代の単身者）の増加が見込まれるが、将来的に起こりうるさまざまな複雑な問題解決の一助として、エンディングノート（人生の終わり方を考える終活）やリバースモーゲージ制度（不動産担保型生活資金貸付制度）の有無に

ついて伺う。

**答（健康福祉部長）** エンディングノートの活用、製作については、超高齢化社会の対策の一つとして情報収集と検討を重ねたい。また、リバースモーゲージの実績について既に社会福祉協議会を通じて6件の貸付を行っている。広報啓発に努め、より一層の普及を図っていきたい。



### もう一つの待機児童問題について

**問** 重症心身障害児・医療ケア児のレスパイト（短期入所・一

時預かり等）施設の現況と課題、新たに在宅レスパイトサービス事業導入について伺う。

**答（市長）** 医療ケア児レスパイトの問題については、法律等の問題を解消できた時点で、具体的な予算化と人員配置を行い、施策を実施していく。

**答（健康福祉部長）** 医療的ケアの必要な未就学の障がい児を受け入れ可能な施設はレスパイト入院を含め県内で4カ所、古河市では1カ所であり、対象年齢は3歳以上、定員は4名だが職員配置上、平日2名、休日1名の受け入れであり、職員確保が課題。在宅レスパイトのサービスは現在実施していない。先進地の事例を研究し今後の施策に生かしたい。



鶴見 久美子 議員

### 子育て支援について

**問** 生後間もない赤ちゃんは、先天性の病気等を発見するための検査を受ける。これは早期発見、早期治療が目的であり、早目に治療を始めると、治療後の状態が良いと言われる。新生児の聴覚検査もその一つで、難聴を早期に発見する検査である。早期治療ができることも重要であるが、難聴が原因で起こる発達おくれの軽減が主な目的である。本市においての、新生児の

難聴検査の状況および検査に対しての周知はどのように行っているのか伺う。また、検査費用の負担について、国としても公費負担するよう求めている。公費で負担するべきと考えるが所見を伺う。

**答（市長）** 市で交付している母子健康手帳で検査の必要性について周知している。より一層周知を徹底し、普及啓発に努めてまいりたい。公費負担について病院により金額が異なるため全額負担ができるかどうか検討し、予算措置を考えていきたい。

**答（健康福祉部長）** 新生児の聴覚検査の主な検査方法として、AABR（自動聴性脳幹反応）、OAE（耳音響放射）がある。近隣の多くの医療機関が新生児

のほぼ全員に実施しているが、低出生体重児等のハイリスク者に限定して実施しているところもある。市では母子健康手帳に記載されている結果を乳児家庭全戸訪問等で確認し、要支援児、難聴の児童に対し、補聴器等の必要な福祉サービスを案内するなど、早期支援に努めている。適切な支援が行われた場合、その後の言語発達の影響が最小限に抑えられるため、今後新生児聴覚検査の実施および結果の把握、早期支援に努めていきたい。





佐藤 稔 議員

### 行政サービスのバリアフリー化 推進について

**問** 窓口での外国人市民への対応について、多言語音声翻訳アプリ「ボイストラ」などを活用する事によって、会話がスムーズに進み行政サービスのバリアフリー化が、なお一層向上するものとするが市の考えを伺う。

**答（生活安全部長）** 有効なツールと思われるため、アプリの内容や運用状況を的確に把握していくよう努めていきたい。



### 古河版「空き家バンク」の創設 について

**問** 全国版「空き家バンク」のスタートに合わせて、古河市でも良質な空き家が登録できる、古河版「空き家バンク」の創設を提案するが市の考えを伺う。

**答（生活安全部長）** 空き家情報の外部提供に対する意向確認等の課題を含め、既に空き家バンクを創設している他自治体の状況の検証に取り組み、創設に向

けて調査研究、情報収集に努めていきたい。

### 命を守る条例の制定について

**問** 新自殺総合対策大綱のもと、市内各分野の責務を明確にした、条例の制定を提案するが市の考えを伺う。

**答（健康福祉部長）** 条例化には行政のみならず市民、企業、学校とあらゆる分野での認識の共有が求められる。来年度予定している自殺対策基本計画の中でそれぞれの役割や責務を明らかにして検討していきたい。

### 《その他の質問》

・支援アプリによる情報収集について



渡辺 松男 議員

### 代読代筆支援サービスについて

**問** 高齢化の進展に伴い、代読代筆等の読み書き支援サービスの潜在的ニーズはますます増加していく。読み書き情報支援員養成基礎講習会で支援員を養成し、公共機関に配置、現地派遣を行えるきめ細かい公共サービスをしてはどうか。また、市役所の窓口に「読み書き支援」のプレートを設置してはどうか。

**答（健康福祉部長）** 読み書き情報支援員養成基礎講習会を1月に予定している。また、居宅サービスを提供する居宅介護従事者を対象とした介護職員の初任者研修会において、法に基づく合理的配慮の提供について趣旨説明するなど、支援員の質の向上に努めていきたい。また、社会福祉協議会で実施している在宅福祉サービスの連携、支援体制の強化について検討していきたい。プレートの設置については、窓口を設置することによ



り気軽に支援を申し出ることができ、代筆、代読の制度を周知することにもつながるため、実施に向け検討していきたい。

### 投票率について

**問** 期日前投票所を駅ビル中央に設置、開催日・時間の延長、投票立会人事務の工夫、行政無線・エリアメールを活用してはどうか。選挙管理委員会には、厳正な選挙事務遂行とともに、市民の民意を拾うため投票環境を改善し、投票率アップを目指してほしい。所見を問う。

**答（選挙管理委員会書記長）** 今回の投票状況および施設の現状等をよく調査し、投票率アップに向けて検討していきたい。



落合 康之 議員

## 茨城県知事選挙について

**問** 針谷市長が大井川候補と結んだ8項目の政策協定の中身は何か。また、県立文化ホールの要望は行ったのか。

**答（市長）** 8項目の政策協定は①政策協議の場の設置。②各分野の振興施策の充実、人材を活用した地域経済活性化の推進。③行財政改革の推進。④保健、医療、福祉体制充実のための人材確保。⑤子供たちの学力向上

や文化の振興、郷土を愛する心を育む人材の育成。⑥少子化対策の推進。⑦防災、治安体制の強化。⑧茨城の魅力を発信するための施策の強化である。

県立文化ホールの要望は、県の計画、近隣市町との調整がない中での要望は困難であるため具体的な協議は行っていない。

**再質問** 市長が協定をされてきた5項目目に「文化振興」という言葉が入っていた。古河市に県立文化ホールの設置を要望する提案を全議員の署名をいただき、つくってある。議員は市民の代表であり、与党も野党もなく24名全会一致となっていることは、市長は市民の要望があれば考えると選挙の時の公約にしていたので、大井川氏にお話

をすることは可能であると思う。

**答（市長）** 市長として施策の具体的な内容について要望、要求等を行うことは可能である。

**再々質問** 第4の協定項目にある、医療に関して医科大学の誘致・新設をご検討いただきたい。

**答（市長）** 具体的な政策が大井川氏から出た時点で古河市も候補地として手を挙げ、できる限りのことを行いたい。



秋庭 繁 議員

## 県内市町村で最低の投票率

**問** 期日前投票所の便利な駅前からの変更、時間も短いことが低投票率の招いたのではないか。

**答（選挙管理委員会書記長）** 投票率は、選挙人が投票しやすい環境なども大きく影響を与える。選挙管理委員会において方策等を検討し、投票率アップに向けて努力したい。

## 古河の「森友・加計学園」問題

**問** 利用計画のない中学校給食調理場跡地の土地購入に至った経緯は非常に疑問である。土の入れ替えなどが必要なら、きちんと処理し、市が買わずに後年度負担としないほうが賢明である。その後の維持管理費を含め、市のファシリティマネジメントの観点からも本末転倒ではないか。



無駄遣いの給食調理場跡地購入

**答（市長）** 土地購入については、

これまでの経緯等を自分なりに判断し、購入を決定した。近くでグラウンドゴルフ場や、バスケットコート等いろいろな要望が来ているので、市民の要望をかなえる一つとして、検討していきたい。

## 値上りが危惧される国民健康保険税

**問** 来年4月から国民健康保険の運営が県へ移管されるが、どのような運営主体となるのか。

**答（生活安全部長）** 運営主体については、財政運営は県が主体、市は引き続き資格管理、保険給付等の地域における細かい事業を担い、県と市が協働して運営主体となり、制度の安定化を図っていく。

## 議場コンサートの 出演者を募集します！

市議会では身近で開かれた議会を目指し、議場コンサートを開催しています。日ごろの練習の成果を議場で発表してみませんか。

- 公演日（予定）  
3月・6月・9月・12月定例会のいずれかの会議前。  
1組20分程度。
- 応募資格  
原則、市内在住・在勤の音楽を愛好している歌唱・楽器の演奏ができる人または団体。  
ただし、本会議場で演奏等が可能なもの、出演に要する経費はすべて出演者の負担になります。

※応募方法など詳細については、市ホームページもしくは議会事務局までお問い合わせください。

## 議会を傍聴しませんか！

市議会はどなたでも傍聴することができます。

- 傍聴の手続き  
当日に議会事務局で住所、氏名を記入していただきます。  
本会議場の定員は62名（うち車いす席2名）です。
- 傍聴場所  
古河市役所古河庁舎3階

## 第3回定例会の傍聴者数

議場コンサート	37人
本会議	74人
委員会（特別委員会を含む）	1人
合計	112人

※傍聴者数は延べ人数

## ◆◆◆ 平成29年第4回定例会の会期予定 ◆◆◆

月 日	会 議	内 容
12月5日（火）	本会議	開会、議案の説明
12月6日（水）	休 会	議案調査
12月7日（木）	本会議	質疑、議案の委員会付託
12月8日（金）	常任委員会	総務常任委員会、産業建設常任委員会
12月11日（月）	常任委員会	文教厚生常任委員会
12月12日（火）	本会議	議場コンサート、一般質問
12月13日（水）	本会議	一般質問
12月14日（木）	本会議	一般質問
12月15日（金）	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

- 時間は午前10時からの開催予定です。
- 産業建設常任委員会は午前10時15分からの開催予定です。
- ※変更される場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

7月より議会だより編集委員会も新たにスタートしました。私も1期目ながら議会だより編集委員会委員長の職を拝命し、市民の皆さまに「開かれた議会」を提供するため、分かりやすい、読みたくなる紙面づくりに努めてまいります。9月の第3回定例会では、各会計決算審査や諸議案の審議、一般質問が行われました。議会だよりを通して、今定例会の様子を少しでも感じていただけたら幸いです。

委員長 秋山 政明

## 議会の様子を見てみよう！

古河市議会ホームページ、または下記QRコードからご覧になれます。

古河市議会  検 索

QRコード



### 【議会だより編集委員会】

委員長 秋山 政明  
副委員長 稲葉 貴大  
委員 阿久津佳子 鶴見久美子  
鈴木 隆 渡邊 澄夫

古河市議会事務局  
古河市長谷町38番18号  
☎ 0280-22-5111（代）



環境にやさしい植物油インキを使用しています